

事故米穀を使用した可能性のある加工食品の 学校給食における使用状況について

平成20年9月26日

教育庁学校教育局学校安全・健康課学校給食グループ

電話 011-204-5754

1 事案の概要

島田化学工業（株）（本社：新潟県長岡市）が事故米（カビ・汚損）を原料として製造した可能性がある「でん粉」を使用して、「すぐる食品（株）」（本社：東京都）が製造した食品が道内の学校給食に提供されていたことが判明した。

道教委では、全道の学校給食における「すぐる食品（株）」が製造した食品の使用状況について、道内の関係市町村教育委員会等に調査した。

2 調査内容等

(1) 調査日 平成20年9月22日

(2) 調査対象期間

平成15年9月1日～平成20年9月19日

※該当食品の製造年月日（事故米を使用した可能性がある原料を使用し製造した期間）

平成15年9月1日～平成19年11月30日

（賞味期限が平成20年11月30日以前の商品）

(3) 調査対象品目

すぐる食品（株）が製造した卵加工食品（島田化学工業（株）の米でん粉を使用したもの）

(4) 調査対象先

単独調理場及び共同調理場を有する市町村教育委員会及び関係道立学校

3 調査結果

(1) 学校給食に提供されていた卵加工食品名（米でん粉含有率0.5%～1.2%）

手づくり厚焼玉子、ほうれんそう・ゴマ入厚焼玉子、五目厚焼玉子、プレーン半月オムレツ、ねぎ入厚焼玉子、寿厚焼玉子、寿司芯用玉子焼、関西風手づくり厚焼玉子、焼印入厚焼玉子、こだわりだし巻玉子、（甘さ控えめ）手づくり厚焼玉子、だし巻玉子の12品目

(2) 延べ供給食数

年度	給食数	市町村数	単独調理場数	共同調理場数	道立学校
H15	266,193食	55	38	54	1
H16	277,696食	47	37	51	2
H17	170,152食	40	34	50	3
H18	305,100食	53	25	76	2
H19	280,562食	48	26	59	3
H20	3,057食	5	2	4	1
合計	1,302,760食				

※使用頻度

・多いところでは、月に1回（年に10回）程度
・少ないところでは年に1回
・平均すると年に3回程度

(3) 供給先

81市町村【調理場数156場（単独61、共同95）】、道立学校4校

※完全給食等実施市町村172市町村

(4) 現時点では健康被害の発生報告はない。

4 道教委の対応

各市町村教育委員会等に対し、事故米穀及びその加工給食用食品の使用を中止するとともに、業者からの回収要請に協力するよう9月21日付けで通知を発出した。